# 複雑な構造 (電子顕微鏡構造・複合体構造) の見方

鈴木博文 大阪大学 蛋白質研究所·PDBj

DDBJing 講習会 & PDBj 講習会 2011-01-17 長浜バイオ大学

1

# 概要

- 「EM Navigator」と「万見(Yorodumi)」というウェブサイトの紹介
- これらのウェブサイトを使って、生体分子・組織の「3次元構造を眺めること」を体験
- ・想定する聴衆: 生体分子構造研究の経験がない・少ないユーザー
- ※ 時間の都合で、講習内容を一部省略する可能性があります。ご了承ください。

# 体験1:

# **EM Navigatorを開いてみる**

3

# EM Navigator を開く

手順:キーワード「em navigator」でWeb検索 または、PDBjトップページの左フレーム、 「検索」の中の「EM Navigator」をクリック



# EM Navigatorとは?

#### チェック

- ・ページ全体 英語版と日本語版がある、今回は日本語で利用
- ページ上部「データを見る」データベースサイトによくある検索ボックスなど
- ・ページ中「ムービースロット」 EM Navigatorの最大の特徴は、このムービー
- ・ページ左下「EM Navigator とは?」

「生体分子や生体組織の**3次元電子顕微鏡**データを、気軽にわかり やすく眺めるためのウェブサイトです **EMDB** と PDB のデータを利用しています |

Е

# 解説 1:

# 「3次元電子顕微鏡」とは?

#### 電子顕微鏡ってなに?



電子顕微鏡(電顕·EM)

透過型電子顕微鏡(「影絵」を見るタイプ) 分子・原子レベルの分解能・定量性

7

### なぜ電子顕微鏡?

### 「生命のカラクリ」を直接見たい!

- → 生命現象の担い手(生体組織・生体分子)は とても小さい
- →「光」では見ることができない (分解能は100nm程度)
- → 「電子線」なら原子も見える (原理的には1 Å よりも高分解能)

# 「光」を「電子線」におきかえた顕微鏡: 電子顕微鏡(<u>E</u>lectron <u>M</u>icroscopy: EM)

#### 3次元電子顕微鏡とは?

#### 電子顕微鏡写真の問題点

- ノイズが強い
- ・ 2次元 (3次元で見たい!)

### その対策(画像解析などのコンピュータ処理)

- ・「電子線トモグラフィー」
- •「単粒子解析」
- ・「電子線結晶学」 など

これらの総称が、3次元電子顕微鏡(3D-EM)

9

## 欠点 と 利点

欠点:分解能が低い

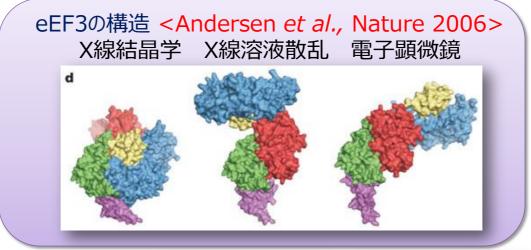
「3次元化」と「ノイズ低減」で分解能が犠牲原子モデル作成は難しい

利点:「生き生きとした」姿を見ることができる

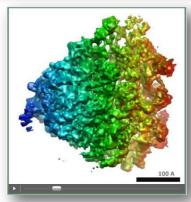
試料調整のハードルが低い(一般に) コンピュータの中での「抽出・精製」も可能 大きな試料が得意

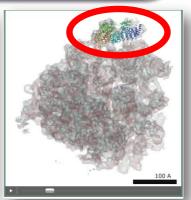
X線結晶学・NMRとは真逆で相補的

### 「生き生きとした」構造



EMDB-1233 Ł PDB-2ix8





11

# まとめ

### 電子顕微鏡:

光の代わりに電子を使った顕微鏡

### 3次元電子顕微鏡:

電子顕微鏡像から3次元構造を得る手法

### 欠点と利点:

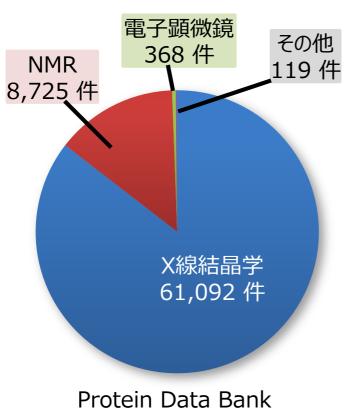
分解能は低いが、 「生き生きとした」構造を見ることができる

# 解説2:

# 3次元電子顕微鏡と データベース

13

# データベースの中の3次元電子顕微鏡構造



EM Data Bank (EMDB) 981 件

70,303 件

#### PDB & EMDB

PDBでは原子座標が主データ (必須) →多くの3次元電子顕微鏡データは**対象外** 

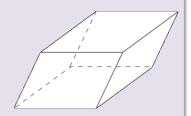
2002年に欧州のEBIがEM Data Bank(EMDB)を設立 (現在は米国RCSB・NCMIとともに運営)

EMDBでは「3次元マップ」が主データ PDBと同様、試料や実験条件などの付随情報も

15

# 3次元マップってなに?

- ・3次元空間の中の密度(濃い・薄い)の分布
- ・カタチを表しているのではない 形状は平行6面体(多くは立方体)で、 その中に「濃い」部分と「薄い」部分がある

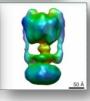


• X線結晶学での「電子密度マップ」に相当 「電子密度」ではなく「静電ポテンシャル」に関係 ただし、この違いが意味をもつことは少ない



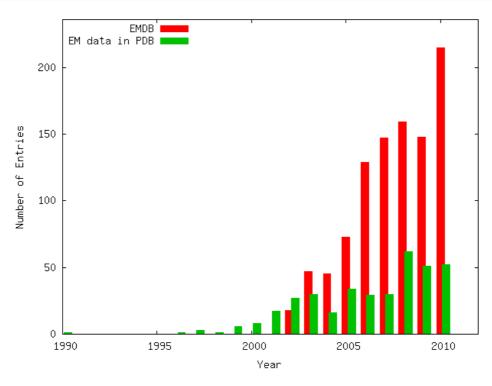
半透明のグレーの図(ソリッド図): ノイズが強いデータで利用 色の濃さで密度を表現





当数値面図(等高面図): 色は、左が断面の「密度」、 右はある点・直線・面からの距離を表現

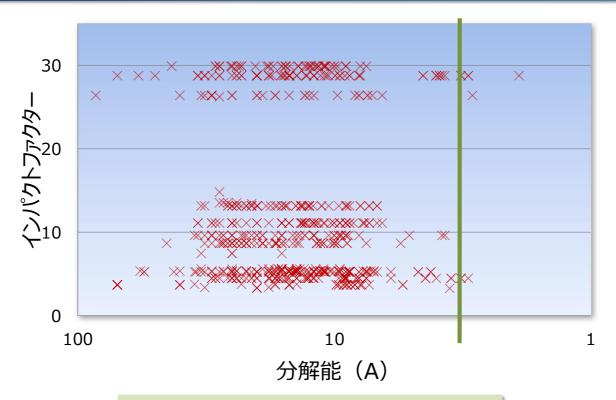
### データ登録数の推移



EMDB と PDB のデータ登録数の推移

17

# 分解能と注目度の関係



3次元電子顕微鏡による研究成果は、 分解能に関係なくトップジャーナルにも掲載

## やっぱり原子モデルがほしい

### 高分解能(~4 Å以上)の場合

原子モデルの直接構築が可能 (アミノ酸配列・立体化学などの情報を利用)

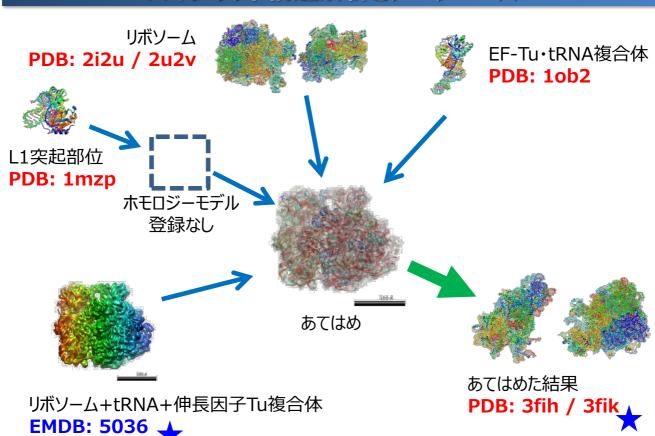
### 低分解能の場合

既知の原子モデルを使えば、限定的に可能 (原子モデルのあてはめ)

PDBには、両タイプのデータが登録されている

19

# ハイブリッド構造解析とデータベース



(Villa E. et al., PNAS, 2009)

### まとめ

- EMDBは3次元電子顕微鏡データのデータベース
- PDBの主データが原子座標であるのに対し、 EMDBの主データは、「3次元マップ」
- 登録数は増加傾向、低分解能でも注目すべき データもある
- 低分解能データでも、ハイブリッドな手法で、原子モデルの構築が可能

21

# 体験2:

# PDBとEMDBのデータを見てみる

### PDBのデータを見てみる

**手順:** トップページ上部の入力ボックスにIDを入力IDの例: 3gzu, 1brdなど



PDB-3gzuの詳細ページ

23

# PDBのデータを見てみる

#### チェック

- ・ページ上部: タイトルなど
- ・ページ左上:分子構造の画像

「jV」「Jmol」のボタンを押すと画像がビューアになる (Jmolは、jVと似たオープンソースの分子構造ビューア)

- ・ページ左下:詳細情報のナビゲーションパネル
- ・ページ右側:詳細情報

PDBjMineの詳細ページと同じ趣旨だが、 独特の付随情報(解析手法など)を表示 関連するエントリを画像付きで表示 (電子顕微鏡データの事情)

### EMDBのデータを見る

手順1:トップページ→入力ボックスに IDを入力

IDの例: 1155, 1542, 1604

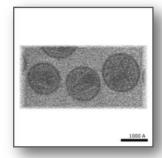


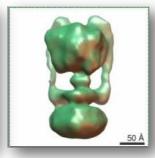
25

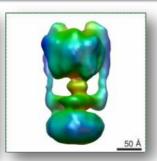
# EMDBのデータを見る

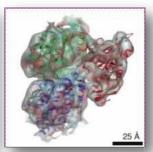
#### チェック

- ・ページ全体
  - PDBデータのページとほぼ同じ
- ・ムービー
  - クリックで再生、スライダーでシーク、回転・断面表示など 「ムービー」の画像クリックで、ムービーの種類が切り替わる
- ムービーにはいくつかの種類があるグレーの半透明のもの、単色・グラデーションの表面図、原子モデルとの重ね合わせ









EMDB-1155

EMDB-1542

EMDB-1604 <sup>26</sup>

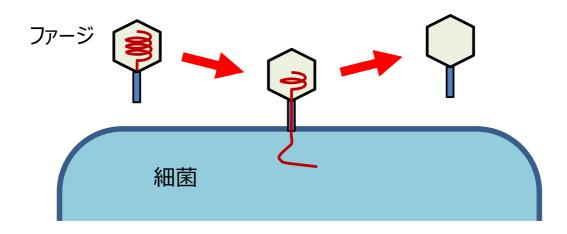
# 体験3:

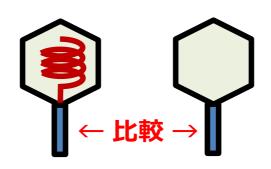
# ファージ尾部の構造変化を見る

目的:ムービーで構造を比較してみる

27

# バクテリオファージDNAの注入





### ムービーページ

#### ムービーページ:

詳細ページよりも高解像度のムービーが見られる 他のエントリのムービーとの比較も可能

**手順1:** EMDB-1267の詳細ページで、ページ右上部の「ムービーページ」というリンクをクリック →ムービーページが開かれる

**手順2:**ページ下部、ムービーの追加パネル、関連するデータの[1268]ボタンをク

リック →箱の中に画像が出てくる

手順3:カラフルな方をクリック →新しいムービーが出てくる

**手順4:**ページ左側のコントロールパネルで、見る方向を選択し、観察





# ファージ尾部の構造変化

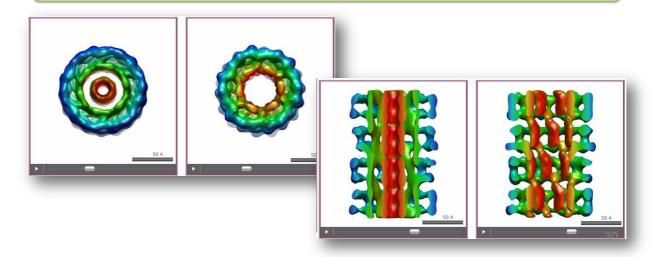
#### チェック

#### ・ムービー

ムービーの操作パネルでは、再生や一時停止のほかに、見る方向や、ムービーのサイズを操作できる

#### ・ファージ尾部の構造比較

外から見てもよく分からないが、上から見たり断面を見たりすると、中心部分の 構造変化がよく分かる



# 講習3:

# 万見(Yorodumi)とは?

31

# 「万見」ってなに?

- 「3次元構造を見る」ことを主題としたサイト
- 複雑な構造やそのデータの意味を、簡単な操作でわかりやすく、見たり知ったりできるページを目指した

(特に電子顕微鏡データは複雑なので)

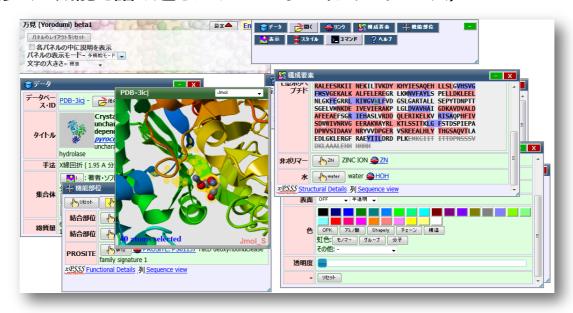
PDBとEMDBのほとんどの構造を見られる



### 類似するサイトとの違い

#### ・ 豊富な機能

(多くの機能を詰め込むためのユーザーインターフェース)



多数のパネル・自由なレイアウト マウス操作でウインドウのように移動・表示・非表示が可能

33

# 類似するサイトとの違い

### データベースの付随情報と連動

(アミノ酸配列・基質結合部位情報など)

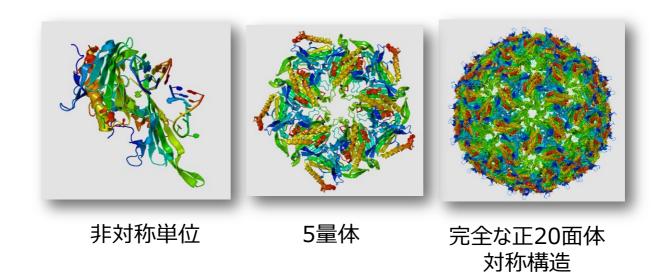


アミノ酸配列で選択

# 類似するサイトとの違い

#### 集合体構造を簡単に表示

Biological assembly (生物学的集合体) 等の集合体構造



PDB-2iz8: ウイルスキャプシド

35

# 実習4:

「万見」を使ってみる

### 「万見」をひらく

手順: 入力ボックスにIDを入力し、エンターキーを押さずに

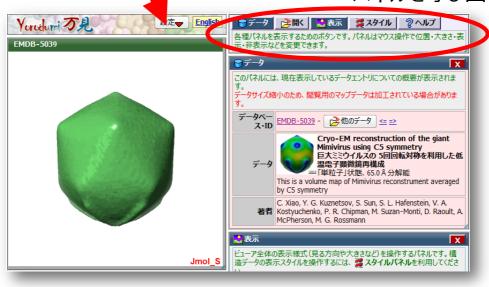
「万見(構造ビューア)」のリンクをクリック

IDの例:5039,2iz8

り、万見(構造ビューア)

設定ボタン

パネルを呼び出すパネル



37

## 「万見」を使ってみる

#### チェック

- ・ビューアはjVとJmolを選択可能 ただし、jVへの対応度は限定的、今回はJmolのみを使用
- ・ページ左上のパネルに「設定ボタン」 「多機能」モードにチェック(今回は「多機能」で使用)
- 右上のパネルのボタンで各種パネルを呼び出す Windowsのタスクバー、MacのDockのようなもの
- 設定や、レイアウトはブラウザに保存される(クッキー)別のデータを読み込んでも、レイアウトと設定は維持される
- 別のデータを開くには「開く」パネル IDを入力したり、ランダムに選択したり

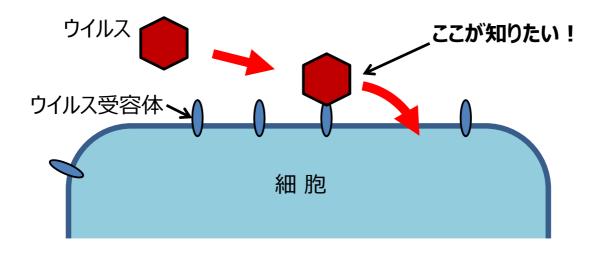
# 実習5:

# ウイルスの細胞侵入の メカニズムを見る

目的:EMDBとPDBのデータを見比べる

39

# ウイルスと受容体の構造解析



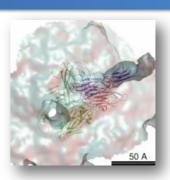


# ポリオウイルスの例

**EMDB-**1562 万見



原子モデルとの重ね 合わせのムービー **EM Navigator** 



PDB-3epd 万見

構成要素パネル chain-Rボタン を押す

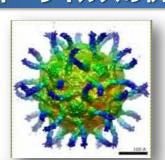


→ Nectin-like protein (受容体) が選択される

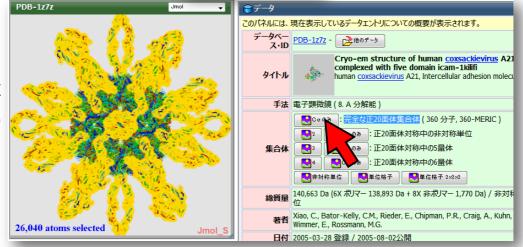
41

# コクサッキーウイルスの例

EMDB-1562 **EM Navigator** 



PDB-1z7z 万見



完全な正20面体集合体を表示し、受容体を選択

# 実習6:

# タバコモザイクウイルス(TMV)の RNAの配置を見る

# TMVのらせん対称集合体の構造

#### 手順

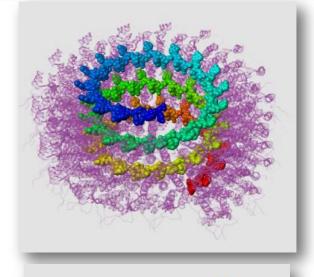
- 「万見」でPDB-2tmvを開く →TMVの非対称単位の構造が表示される
- データパネル・集合体・1 -らせん集合体のボタンを押す →らせん集合体の構造が表示される
- スタイルパネル・選択・「タンパク質」ボタンを押し、 色・紫色のボタンを押し、 透明度のスライダーをいちばん右へ移動 →タンパク質部分が半透明の紫色になる
- スタイルパネル・選択・DNA/RNAを押し、 原子・「空間充填」ボタンを押し、 色・虹色・「グループ」ボタンを押す →RNAが目立つ
- 選択リセットボタンを押し、選択状態をリセット 🔭 🌝 🗠

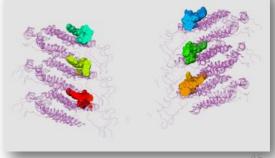
### TMVのらせん対称集合体の構造

#### チェック

- ・らせん対称性をもった集合体の構造
- TMVのRNAの配置を見る

PDBjの「今月の分子」の「タバコモザイクウイルス」のページ参照http://eprots.pdbj.org/mom/mom109\_ja.html





表示パネル、「断面」スライダーで 断面図を表示

# 実習7:

# F1-ATPaseのADP結合部位を見る

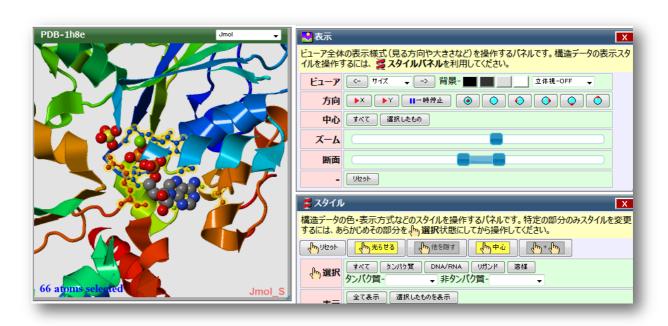
# F1-ATPaseのADP結合部位

#### 手順

- 「万見」でPDB-1h8eを開く
  →F1-ATPaseの構造が表示される
- 機能部位パネル・中心ボタンを押し、いずれかのADPの結合部位のボタンを押す
  - →ADP結合部位が選択され、中心に移動する
- 表示パネル・ズームスライダーと断面スライダーを調節し、結合部位がよく見えるようにする
- スタイルパネル・チェーン・「カートゥーンとB&S」ボタンを押す →結合部位の側鎖が表示される
- ダブルクリックで任意の原子間の距離を測定する、など

47

# F1-ATPaseのADP結合部位



# 最後に

49

# EM Navigator の解説ページ



### 「万見画廊」ページ



表示例とチュートリアル

万見トップページ: http://www.pdbj.org/emnavi/viewtop.php

51

# 動画による解説



万見(Yorodumi)の使い方~基本と連携~ 統合TV 制作:統合データベースセンター

http://togotv.dbcls.jp/20100802.html

# 付 録

53

# 必要な環境

#### モダンなブラウザ

Internet Explorer 7以上、Firefox 2以上、 Opera 10以上、Safari 5以上、Google Chrome

#### モダンなハードウェア

ネットブックでも十分利用可能だが、 グラフィック性能の高いPCが望ましい

#### ブラウザのプラグイン

Adobe Flash Player (Macromedia Flash)
Java実行環境
(最近のWindows・Macでは、デフォルトで利用可能)